

【ワンストップ特例申請書記入例】

提出日・寄附先の自治体長名を記入

令和 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 00年 00月 00日 ●●●町長殿

住所 東京都●●区●●町 00丁00番地00号

電話番号 00-0000-0000

整理番号 フリガナ フルサト 太郎

氏名 故郷 太郎

個人番号 0000000000000000

性別 男 女

生年月日 51. 7. 18

第五十五号の五様式（附則第...の四関係）

太枠内の項目全て記入
住所変更などにより、太枠内の記載内容に変更が生じた場合は「申告特例申請事項変更届書」を寄附先の自治体まで提出してください

個人番号(マイナンバー)を記入

寄附を行った年月日と、寄附額を記入
※同じ自体に複数回の寄附を行った場合は、都度申請書の提出が必要です

1. 当団体に対する寄附に関する事項	
寄附年月日	寄附金額
令和 00年 00月 00日	20,000円

2. 申告の特例の適用に関する事項
申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口をチェック

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附を行った場合のみチェック

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、①及②に該当すると見込まれる者をいいます。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体以下」であると見込まれる場合のみチェック
※寄附回数ではなく、自治体数です

（切り貼らないでください。）

令和 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所 東京都●●区●●町00丁00番地00号 受付日付印

氏名 故郷 太郎 殿